

# 地質ニュース

平成元年4月号

第416号

1989

平成元年度の地質調査所の研究計画概要(1).....	企画室	6
小川村袖地地すべり.....	釜井俊孝 加藤 碩一	16
鹿児島国際火山会議開催.....	須藤 茂	31
地質標本館だより 化石の一般分類展示 その2 中生代.....	神尾信和 戸上 亨 佐藤 喜男	44
最近中国で発見された新鉱床.....	岸本文男	30・43
学会だより.....		59
国際室だより.....	国際室	62

口 絵 小川村袖地地すべりの活動..... 釜井俊孝, 加藤碩一

## 編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

### 表紙の写真

1987年7月に発生した長野県小川村袖地地すべりは 写真の上から下に向かって移動し 粘土の表面にこのような条線を残した。粘土は 礫岩中に挟在する凝灰岩の上面が風化したもので 地すべり頭部の主滑落崖上では一面・一様に分布する。約2cmの厚さの粘土層中には薄い水膜を伴ったせん断面が鱗片状に発達している。定方位粉末X線回折分析によると 主要な粘土鉱物としてスメクタイトが検出されている。(1987年10月13日撮影 釜井俊孝)

### 5月号予定目次

中国四川省の龍門山衝上断層・ナップ帯中国の鉱物資源あれこれ  
レアメタル資源3 インジウム  
第2回パンアメリカン流体包有物研究集会  
昭和63年度地質調査所の出版物  
地球物質としての人類  
海水準変動に関する最近の論文